



静岡県教育委員会
教育広報紙

Eジャーナルしずおか

自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参加し行動する「有徳の人」の育成を目指して

平成26年(2014年)
6月20日
金曜日
第134号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoul_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

もっと青少年に関わろう! 7月は「静岡県青少年の非行・被害防止強調月間」

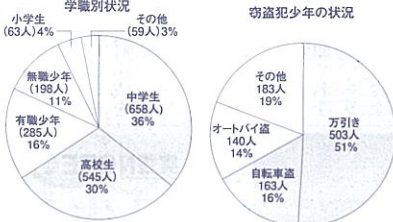
青少年の非行・被害の状況

平成25年中の刑法犯及び特別法犯により検挙・補導された少年の総数は、1,808人で前年に比べ約1割減少しました。学識別状況では中・高校生で約7割を占めています。

また、刑法犯により検挙・補導された少年の非罪別状況は、窃盗犯が約6割となっており、このうち万引きと自転車盗及びオートバイ盗で約8割を占めています。

一方、平成25年中に不良行為*により補導された少年の総数は、19,606人で過去10年間の統計で最多となっています。行為別で見ると、深夜はいかい、喫煙と不良交友を合わせると9割以上を占めています。これは、犯罪に至る前の不良行為の段階で適切に指導するために、街頭補導活動を強化したことが要因の一つですが、補導された少年は氷山の一角にすぎません。また、インターネットに関係した事件や児童虐待事件等による子どもの被害のほか、いじめの問題など、青少年の非行及び被害の両面において問題は多く、予断を許さない状況となっています。

*不良行為…飲酒、喫煙、家出、怠学その他自己又は他人の特性を害する行為



青少年の健やかな成長のために

県及び市町では県内一斉少年補導や立入調査等の活動を展開し、次に掲げる重点課題に集中的に取り組めます。

インターネット利用に係る非行及び犯罪被害防止対策の推進/有害環境への適切な対応/薬物乱用対策の推進/不良行為及び初発型非行(犯罪)等の防止/再非行(犯罪)の防止/いじめ・暴力行為等の問題行動への対応/青少年の福祉を害する犯罪被害の防止/「地域の青少年声掛け運動」の推進

青少年の健やかな成長には、大人の関わり方が重要です。挨拶や褒める、励ますなど、小さな触れ合いの積み重ねから地域全体で青少年を支え育てる環境を作りましょう。

【社会教育課】

我が国の児童生徒は、他国と比べ、自己肯定感が低い傾向にあると言われています。昨年度のアンケート調査では、県内特別支援学校の5年経験者の87%以上が活用していることが分かりました。

「特別支援教育の自己肯定感を育てる!!」児童生徒の自己肯定感を育てるには、自己肯定感が低くなる傾向があります。そこで、「自己肯定感を育てる授業づくり」という資料を作成しました。

小学校・中学校・高等学校の発達段階ごとに、発達の特徴や授業で児童生徒が自己肯定感を高めるポイントを示しています。発達段階に応じた効果的な授業づくりのポイントを、その場で示す視点を示し、援手立ての視点を示し、

- 知的障害特別支援学校における生活単元学習の指導
- 知的障害特別支援学校における教科別の指導
- 知的障害特別支援学校中・高の作業学習
- 肢体不自由特別支援学校における自立活動の指導
- 発達障害の生徒に分かりやすい授業づくり
- 農業高校と連携した共生・共育
- 知的障害特別支援学校における校内研修の持ち方

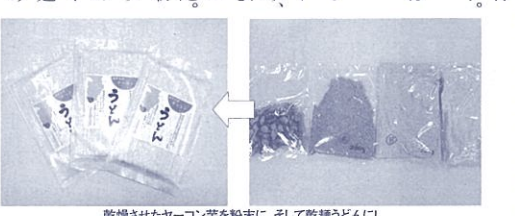
実践編資料一覧



ヤーコン栽培による遊休農地活用で地域活性化

「自分たちが暮らす身近な地域をより良くしたい」という高校生への思いを地域や県民に向けて発信する「高校生ひらめき・つなげるプロジェクト」は、本年度で4年目を迎えました。この

プロジェクトでは、県教育委員会が知事部局及び静岡県産業教育振興会と連携し、地域の活性化等につながるアイデア(アイデア提案部門)やアイデアを生かした実践事例(アイデア実践部門)を県内の高等学校や特別支援学校高等部



乾燥させたヤーコン芋を粉末に、そして乾麺うどんに!

は、耕作放棄地でのヤーコン芋の栽培に取り組み、町おこしの一環となるような新商品(お土産品)の開発を目指しました。そして、製粉研究にも取り組み、B級グルメリングを受賞した地元元の製麺店の協力を得て、ヤーコンを練り込んだ乾麺うどんの製造にこぎつけ

ました。このプロジェクトにおける取組は、高校生、地域社会への参画意識を高めるとともに、社会的・職業的な自立に向けた資質を育み、キャリア教育の推進にもつながります。

「地域特産品で町おこし」 下田高校南伊豆分校では、耕作放棄地でのヤーコン芋の栽培に取り組み、町おこしの一環となるような新商品(お土産品)の開発を目指しました。そして、製粉研究にも取り組み、B級グルメリングを受賞した地元元の製麺店の協力を得て、ヤーコンを練り込んだ乾麺うどんの製造にこぎつけ

ました。このプロジェクトにおける取組は、高校生、地域社会への参画意識を高めるとともに、社会的・職業的な自立に向けた資質を育み、キャリア教育の推進にもつながります。

高校生のひらめきを地域の未来へつなげる

高校生が自らの思いや発想を地域や県政につなげる取組は、高校生、地域社会への参画意識を高めるとともに、社会的・職業的な自立に向けた資質を育み、キャリア教育の推進にもつながります。

「特別支援教育のための授業づくり」 あすなろからの情報発信

度、アイデア実践部門で知事賞を受賞しました。求む!高校生のひらめき

過去3年間の募集に対して、各学校から寄せられたアイデアは、新鮮で創意あふれるものが多く、高校生、地域の活性化につながる取組が高評価され、昨年

特別支援学級、特別支援学校だけでなく、通常の学級でも6.5%の子どもの児童生徒の「うまくいかない状況への「行動」学び方」2「感覚」の3点から整理し、具体的な表れとそれに対する支援の例を挙げています。関わり方のポイントも示している

たりにして、実際に学習指導案を書いたり、チーム・ティーチングで行う授業で授業構想を共通理解したりするときに活用することができ

ます。各校での初任者研修の資料として、また、学年部の勉強会の資料として活用することで、教師の専門性向上に役立てられています。

実践NOTE 267

共同実施の中で育つ 若手未来班

富士宮市立富丘小学校 主事 佐藤千晃



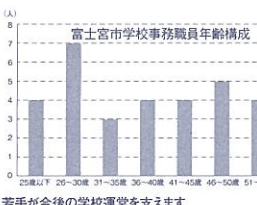
筆者左

共同実施で学校力向上へ

「5年後10年後の未来を創造し、今できることを考えてみませんか」
私たち富士宮市若手事務職員は世代交代の大きな波が押し寄せている今、「未来班」として研修を進めています。
小中学校の事務職員は基本的に各校に1人です。職員が一人職として抱える不安を解消し、個々の資力向上を目指すことで、学校力の向上につなげる研修に取り組んでいます。
また、平成24年度より、組織改編が行われ、事務職員一人一人が富士宮市全体の学校事務を考え、個々の資力向上を目指すことで、「学校力」の向上を図ることを目的とした新たな共同実施が始まりました。



若手同士が高め合う未来班の研修



若手が今後の学校運営を支えます



ピアサポート掲示物(体育大会に向けて)

「ピアサポートとは、画し、エンカウターを取り入れて、人間関係づくりを行いました。先輩・後輩のつながりには、笑顔があふれていました。」「先輩のようになりたい」という憧れの連鎖は、活動を通して、仲間を大切に、温かい雰囲気の中で安心して生活できる学校づくりに取り組んでいます。

○問題点の把握
毎月、各自の事務処理時に生じた疑問点を職員で共有しました。これにより、若手の知識・経験不足による事務処理のつまずきに気が付きました。例として、扶養手当認定時の雇用保険受給の有無の確認です。雇用保険受給についての知識がないと適正・円滑な事務処理はできません。
○専門知識の習得
事例が無いことを解消するために、つまずきの

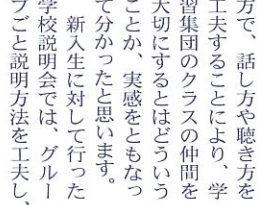
一人職ですが、周りの学校にはいつも助け合える事務職員がいて、学校には、サポートして、学校の管理職や他の教職員と、そして元気をくれる子どもたちがいます。学校に配置されている行政職員として、他職員と協力しながら学校経営に積極的に参加できるような資力向上に努めていきたいです。

「ピアサポートとは、画し、エンカウターを取り入れて、人間関係づくりを行いました。先輩・後輩のつながりには、笑顔があふれていました。」「先輩のようになりたい」という憧れの連鎖は、活動を通して、仲間を大切に、温かい雰囲気の中で安心して生活できる学校づくりに取り組んでいます。

「仲間を大切に話す話の聴き方・話し方」
授業を行っていて気付いたことは、自分の言葉で説明するのが苦手な生徒が多く、また、発表

「自分なりに説明しても、なかなか伝わっていないなあ」「友達の話も聴く姿勢ができていない」など、トレーニングを通して気付くことができました。
ピア・サポートの考え方は、学校生活全ての活動で価値付けることができます。

「ピア・サポートで学校が二つに」
ピア・サポートの考え方は、学校生活全ての活動で価値付けることができます。しかし、その考え方を浸透させていくためには、全教員間で共通理解をとり組みなければなりません。教員と生徒が、ピア・サポートを通して一つの輪になれるよう、これから、学校全体で活動を推進していきたいです。



エンカウターで学年を越えた交流

「第18回伊豆文学賞」
作品を募集中！
今年も静岡の魅力を全国に発信する「伊豆文学賞」を実施するとともに、作品を募集します。伊豆文学賞には、県内の自然、行事、人物などを題材とした文学作品を対象とする「小説・随筆・紀行文部門」と、身近なふじのくにの魅力を紹介する「メッセージ部門」とがあります。あなたも県内各地の魅力を文章で表現してみませんか？応募に関する詳細は、伊豆文学フェスティバルホームページや県内図書館などに設置の募集チラシを御覧ください。

「ピア・サポートで学校が二つに」
ピア・サポートの考え方は、学校生活全ての活動で価値付けることができます。しかし、その考え方を浸透させていくためには、全教員間で共通理解をとり組みなければなりません。教員と生徒が、ピア・サポートを通して一つの輪になれるよう、これから、学校全体で活動を推進していきたいです。

富士宮市学校事務職員の研修班編成と研修目的

| 総合グループ長班 | 実務・研修全般の企画運営による全職員の実質向上 |
|----------|-----------------------------|
| 情報班 | 課題解決のための情報提供や実践紹介 |
| 事務改善班 | 事務改善を通して教員の負担軽減を目指す |
| ICT班 | 事務用HPの新システムへの完全移行。PCの効率的な活用 |
| 未来班 | 若手も実践！共同実施！不安を安心に変える |

○先輩から学ぶ
他の研修班や共同実施実践主任の取組に協力し、先輩職員の実務処理の平準化のための取組や若手育成について学びます。具体的には、総合班による新規採用事務職員研修会への参加、実践主任が作成する市内共通の職員会議資料作成補助等です。



筆者

様々な行事は、1〜3年生合同の縦割りで行います。3年生は、後輩に対してどのように接するのかが考えて行動しています。先輩は、ピア・サポートの考えから、温かく後輩を支援する場面が多く見られます。

「ピア・サポートとは、画し、エンカウターを取り入れて、人間関係づくりを行いました。先輩・後輩のつながりには、笑顔があふれていました。」「先輩のようになりたい」という憧れの連鎖は、活動を通して、仲間を大切に、温かい雰囲気の中で安心して生活できる学校づくりに取り組んでいます。

「ピア・サポートで学校が二つに」
ピア・サポートの考え方は、学校生活全ての活動で価値付けることができます。しかし、その考え方を浸透させていくためには、全教員間で共通理解をとり組みなければなりません。教員と生徒が、ピア・サポートを通して一つの輪になれるよう、これから、学校全体で活動を推進していきたいです。

「第18回伊豆文学賞」
作品を募集中！
今年も静岡の魅力を全国に発信する「伊豆文学賞」を実施するとともに、作品を募集します。伊豆文学賞には、県内の自然、行事、人物などを題材とした文学作品を対象とする「小説・随筆・紀行文部門」と、身近なふじのくにの魅力を紹介する「メッセージ部門」とがあります。あなたも県内各地の魅力を文章で表現してみませんか？応募に関する詳細は、伊豆文学フェスティバルホームページや県内図書館などに設置の募集チラシを御覧ください。

実践NOTE 268

ピアサポート活動から 生まれた生徒同士の 温かなつながり



ピアサポートトレーニング(分かりやすい説明)

活動することもできません。実践する場を設けたことで、トレーニングしたことを生かすことができました。
生徒が主体の活動
ピア・サポート活動を広げていくために、生徒が自分たちの学校をどのようにしていきたいのか、常に問いかけることを大切にしたいと思っていました。

「第18回伊豆文学賞」
作品を募集中！
今年も静岡の魅力を全国に発信する「伊豆文学賞」を実施するとともに、作品を募集します。伊豆文学賞には、県内の自然、行事、人物などを題材とした文学作品を対象とする「小説・随筆・紀行文部門」と、身近なふじのくにの魅力を紹介する「メッセージ部門」とがあります。あなたも県内各地の魅力を文章で表現してみませんか？応募に関する詳細は、伊豆文学フェスティバルホームページや県内図書館などに設置の募集チラシを御覧ください。

「山の村」の空気



富士山麓の澄み切った空気が、体験学習が行われます。山の村職員一同、児童生徒の「生きる力」が育つように、チームワークをもって支援し、利用者が安全に充実した研修ができるよう努めています。

山の村主催事業

毎年、地域の方や県民の皆様を対象に「山の村宿泊たいけん」(山の村たいけん)を実施しています。昨年10月に行われた「山の村たいけん」では、100人程の方々が参加し、ハンズオンコンサート、創作活動、野外活動(ハーベキュー・芋煮会)、自然散策の後、アートコンテストも行い、大変盛り上がりしました。

新たな体験活動も大好評

昨年度から始めた春と秋の「静岡の美展覧会」に加え、今年度新たに行った「森のくらし体験」(4月)、「春の七草(食用野草)ハピネスウォーク」(5月)、「どらも定員を上回る参加があり、大好評でした。」

教育の今日的課題について意見交換を行いました

平成26年5月8日・9日に、平成26年度関東地区教育研究所連盟第1回委員会・総会・研究協議会が県総合教育センターで行われました。会議では、関東地区にある公立教育研究所や、民間教育研究所7団体に所属する職員約60人が参加し、教員の資質向上や教職員の研修方法などの教育力向上の課題に対する取組を協議しました。

7団体の研究発表・協議をとおして

8日の発表では、本センター専門支援課研修班から「マネジメント構成要素表を用いた教職員のマネジメント能力向上を図る対話や支援の有効性について報告しました。」9日は、本センター専門支援課教育相談班から「不登校の多軸評価」を用いたアセスメント(見立て)とストレンダス(強み)を生かし、チーム支援体制を整えた事例研究を発表しました。

研究発表をする当センター職員

山の村では今、新緑の青さが増し、リスや鹿野鳥などの多くの生き物に出会えます。

例年4月から5月にかけて、当施設では、高校生や新入生オリエンテーションや中学生の宿泊訓練などで多く使われ、各種



短歌、旅人算、文化的営み

教育監 水元敏夫



長針短針

愛ひとつ受けとめかねて帰る道 長針短針重なる時刻 (伊万智「サラダ記念日」)

今から25年前の授業、当時、伊万智さんの歌集

【サラダ記念日】はちょっとしたブームだった。「この長針短針重なる時刻というのは、夜中の0時丁度のことだろうね。シンデレラさ。ところで、次に長針と短針が重なるのは何時何分何秒だろうか?」と投げ掛け、授業は始まった。

た。駿足のアキレス(長針)が鈍足の亀(短針)の位置に到着する前に亀(短針)もわずかながら進む。この繰り返しが、初項aが5、公比1/12の級数和として解を求めた。(1時5分27秒2727...) 次に、「旅人算」を紹介した。5分間の差が1分間です。1/2ずつ縮まるとして解法を導き出す。先ほどの級数和の式と同形であること

とを示した。そろそろ、クラスで2人、3人と集中の糸が切れ、ももぞする子が出てくる。そして、三つ目の解法に移る。針が重なる時刻は1時台、2時台、10時台、しかし、11時台はない。つまり、一周の12時間は針の重なる時刻により11等分される。導かれる式は、当然のことながら、これまでのものと同形となる。

目を見開く子もいる。どんな表情をしてよいのやら困っている子もいる。解法が異なっても、答えを導き出す式が同形であることを示し、式が表現

文化的な営み

心配なことがある。グローバルという名の下の、教育という文化的な営みが、世界標準に整理され過ぎること。旅人算の学習が理解かつ合理的な方程式に取って代わられた。文章の実用性や論理性ばかりが強調され、和歌、短歌、俳句と

もう一度、生徒にこの題材で授業をする機会があるのなら、次の歌も紹介することによろ。

砂浜を歩きながらの口づけを午後五時半の富士が見ている(伊万智「サラダ記念日」静岡県「富士山百人一首」99)

環境学習の応援団「環境学習コーディネーター」を御活用ください!

環境学習を実践したいけれど、どんな場所で何をしたらよいか迷われたことはありませんか?県では、「環境学習コーディネーター」制度を設け、先生方をサポートしています。「環境」や「自然」をテーマにした教科学習・総合的な時間や野外活動等で「体験学習を取り入れたい」「地域の特色を生かした学習を進めたい」といった要望や御相談にコーディネーターが幅広く無料で対応しています。

環境学習コーディネーターとは?
環境学習会の企画・運営の相談から、講師・学習フィールドの紹介など、環境教育に関する様々な相談に対応する人材として、県に新たに登録した4人を含む民間のコーディネーター17人の方々です。

環境学習コーディネーターへの相談は?
各コーディネーターの情報については、ウェブサイト「環境学習データバンク」のページに詳細を掲載しています。
(<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-080/ecobank/top.html>)

- 相談したいことに関する地域(活動エリア)と専門分野からコーディネーターを選んでください。
- 各コーディネーターには随時、直接問合せが可能です。
- 講師やフィールドの紹介、学習の企画に関する簡単な相談
- 問合せには無料で対応してくれます。(講師派遣料や学習会の開催経費等については、別途御相談ください)

環境ふれあい課 054(221)2919



コーディネーターの詳細ページ

福利課Info

公務災害発生防止に努めましょう

近年、公務災害の発生件数が増加しています。平成25年度は、対前年比10%増であり、5年前と比べると、30%増加しています。日頃から災害発生を事前に予見し、注意を払うことで災害発生防止に努めましょう。

また、職員室・事務室や廊下等校内に危険箇所がないか点検し、安全・快適な職場環境を作りましょう。

運動中の怪我は特に多い災害です。模範演技や児童・生徒と一緒に運動を行う際は、自分の体力と相談して行ってください。ハッキリすぎるのも怪我の元です。

〇慌てない
【校舎移動中の事故】急いでいて階段を踏み外したり、通路に何気なく置かれた物につまずき

〇省略しない
【掲示等の高所作業中の事故】掲示のために椅子や机を代用し、転落してしま

〇過信しない
【部活動指導や体育授業における運動中の怪我】

総合教育センター
まがやんぐle
教育相談
～保護者の心の
声に耳を傾けら
れる教師とは～

耳を傾けるという行為は「聴く」という言葉で表されます。傾聴と言う場合もありますが、「聞く(自然に耳に入ってくる)」とは明らかに異なります。

面談の際同じきき方でも皆さんの意識を少し変えるだけで、保護者は「しっかり聴いてもらえた」と感じ安心されるかもしれません。

◆わがわがとする視点

保護者との相談において最も大切なことは、教師自身が身構えないこと。人の思いは、言語を使わずとも伝わるもので、教師が身構えれば保護者も身構えてしまいます。先入観を捨て、こだわりから離れ、子どもへの思いは同じだというスタンスで話を聴いてみましょう。

さらに、保護者の態度や考え方を「直そう」とするのではなく、保護者自身のありのままを「わかろう」とする視点を持つてください。「わからないから聴く」相手から教えてもらうという一つ下がった位置(ワン・ダウン・ポジション)の姿

【専門支援課教育相談班】

◆保護者の存在とは

一度の相談で全てが解決するわけではありませんが、相談時間をお互いで決めて相談を始めることがポイントになります。それ以外に保護者の話を聴く上で認識しておきたいことがあります。

- ①子どもについて最もよく知っているのは保護者である。
- ②教師と相談するまでに保護者は様々な解決の努力をしてきている。
- ③保護者の目標と教師の目標は、必ずしも一致しないことがある。
- ④子どもと同様に、保護者も悩み苦しんでいる。このようなことを踏まえて話を聴くだけで、保護者の心は開かれていくと思えます。

◆心を込めて

「聴く」ことだけで全てがうまくいくわけではありませんが、しかし「聴く」ことなしに円滑な関係を築くことはできません。大切なのは高度な技術や知識ではなく、誠実に身構えず、心を込めて相手の言葉に耳を傾けることだと思えます。

統計は、最強の学問
「統計グラフコンクール」募集中!

新しい学習指導要領では統計教育の内容の充実が図られました。学習のきっかけとして、夏休みの「統計グラフコンクール」を活用してみたいかかでしょうか。自分の興味のあることや身近な出来事から統計グラフを作ることで、物事を客観的に見る力が養われ、論理的に考える力も身に付きます。

詳しくは、各学校に配布した募集要領や県統計キッズページ「グラフ博士」とういれ「工場」を御覧ください。ホームページは「グラフ博士」で検索。

夏休み子ども統計・グラフ相談会(予約優先・随時受付)

◇日程 7月28日(月)～8月1日(金)

◇対象 小・中学生など

◇場所 県庁東館2階 県民サービスセンター

◇内容 統計グラフコンクールや統計情報の活用についてのアドバイス



昨年度教育長賞受賞作品

県統計利用課 電話054(221)2298

あすなろにプラネタリウムを見に行こう!

県総合教育センター(あすなろ)には、プラネタリウムがあり、幼児から中高生まで楽しめるプログラムを御用意しています。あすなろ(掛川市)で、星座を鑑賞してみませんか。

プラネタリウム番組一覧 (各40分程度)

- ①「マコちゃんん春」【春の星座】(幼稚園児～小学校低学年)
- ②「シャボン玉飛んだ」【夏～秋の星座】(幼稚園児～小学校低学年)
- ③「天体の動き」【夏の星座】(小学校5・6年生以上)
- ④「星とその動き」【秋の星座】(小学校中学年～小学校6年生)
- ⑤「地球と太陽系」【秋～冬の星座】(中学生～高校生)

当センターには、他にも体育館や講堂等もあり、どなたでも御利用いただけます。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

| 開放施設名 | 定員(人) | 使用料(円/時間) | 利用時間 |
|------------|-------|-----------|--|
| プラネタリウム室 | 50 | 3,700 | ○月～土曜日9:00～21:00 (図書室、テニスコートは17:00まで) ○第2,4,5日曜日9:00～17:00 |
| 講堂 | 550 | 4,400 | |
| 大研修室 | 150 | 2,200 | |
| 研修室1・2 | 各50 | 各800 | |
| 情報学習室 | 30 | 1,900 | |
| 体育館/バレーボール | 2面 | 1,100 | ※第1・3日曜日、国民の祝日、12/28～1/4は御利用いただけません。 |
| テニスコート | 2面 | 1面 400 | |
| 図書室 | | 無料 | |

※学校等で利用される場合は、使用料を減免する規定もあります。
※「プラネタリウム、講堂」は、空調設備調整のため7月中旬から使用できます。

県総合教育センター総務企画課総務班 電話0537(24)9703

ふじのくに考古学セミナー
「考古学技術体験」参加者募集

普段はちょっとできない、出土文化財の保存処理と発掘調査を体験することができます。参加無料です。

■日程

第1回 7月10日(木)「保存処理技術入門」

第2回 8月7日(木)「保存処理技術実技(体験)」

第3回 9月18日(木)「現地発掘調査体験※」(予定)

※第3回日は、遺跡の調査状況や天候等により日時・内容を変更する場合があります。また、第3回のみ保険料が必要となります。

■場所 第1,2回 県埋蔵文化財センター、第3回 上土遺跡(県埋蔵文化財センター集合後バスで移動)

■時間 13:30～16:30

■定員10人(全3回のセットの受付となります)

■申込み 電話・Eメール・FAXにて(住所、氏名、連絡先をお伝えください)、締切り6月26日(木)

■その他 応募者多数の場合は抽選(抽選の結果は電話・FAX・Eメールにてお知らせします)



県埋蔵文化財センター
電話054(262)4261 電話054(262)4266
Eメール maibun_tyosa@pref.shizuoka.lg.jp

「有徳の人」に会いに行こう
「有徳の人」って
どんな人?

今年度も「有徳の人」に会いに行こう」では、様々な場所で開催された有徳の人を紹介する中で、皆さんと「有徳の人」の姿を共有したいと考えています。

- ①「有徳の人」とは、①自らの資質・能力を伸ばし、個人として自立した人
- ②多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切に人
- ③社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人

ある中学校を訪れた時のことです。学校近くの横断歩道を渡ろうとして、

いた中学生がいました。車を運転していた私が車を止めると、中学生は一礼して横断しました。そして、渡り終わった後も丁寧に一礼してくれました。朝の忙しい中で、爽やかな風が吹いたようなひとときでした。

この経験をしたのが、私だけではありません。その中学校に関わる多くの方たちが、このような生徒に出会っていることを知りました。そこでこの学校のことを調べてみると、この中学校の学校教育目標は「一感して動く」。生徒たちは、車を止めてくれた運転手の思いを感じ、丁寧に感謝の気持ちを表すという行動をとっていたのです。

そこには、自分とは違う価値観を認め、人との関わり合いを大切にしながら行動する「有徳の人」の姿がありました。中学生たちは、日常生活の中で自らの徳を広げたり深めたりすることで、誰もが「有徳の人」になることができると教えてくれた気がしました。



「教育政策課」

「先生方のための エネルギー環境問題 研修会」

2014年8月1日(金) 9:30 静岡ガス本社集合 16:30 静岡駅解散

対象 静岡県内の小中高等学校の先生、教職関係者

会場 静岡ガス株式会社 (本社 エネリアショールーム静岡 清水エネ・エネジー抽師基地)

●【講習】○エネルギー環境教育のポイント 天然ガス・都市ガスについて
○静岡県環境ふれあい課からの支援情報

●【食育講座とエコクッキング】調理を通して環境を考えます(普段とはお料理をされていなくてもご参加いただけます)

●【LNG基地視察】県内唯一の施設で、都市ガスの製造からお届けまでを体験

●【施設見学】「静岡ガス新本社ビル」など(環境に配慮した構内の施設を見学いただけます)

主催:(株)日本教育新聞社 協力:(一社)日本ガス協会、静岡ガス(株)

定員:30名程度(定員になり次第締め切りさせていただきます)

後援:静岡県教育委員会・静岡市教育委員会

食育やエネルギー環境問題が注目されています。夏休みの研修としてお気軽にご利用ください。(セミナーは無料・交通費はご負担いただきます)

【お問い合わせ】静岡ガス 広報・地域連携 ☎054-284-7986(留守) HPからもお申込みできます。(http://www.kyoiku-gas.com/)

第8回 ワズガス 全国親子クッキングコンテスト

炎の調理で五感を研ぎ澄ます

9/28(日)県内5会場地域予選大会 静岡県内の参加親子大募集!

ご応募多数の学校には「学校賞」をご用意しております。

応募受付期間 ぐららよろしく 2014年6月19日(木)～9月4日(木)

応募用紙はホームページからダウンロードできます。http://www.gas.or.jp/shokuiku/

お問合わせ 静岡県大会運営事務局 静岡ガス内 ☎54-284-7980 (お気軽にお問い合わせください)

【賞】を通して親子のコミュニケーション向上を「キッチンから家族の絆を、ぜひ、学校での課題として活用ください」

応募された方にもれなくオリジナルランチクロスをプレゼント